東京おもちや美術館　芸術と遊び創造協会

2018年11月30日

情報産業労働組合 中央執行委員長

野田 三七生 様

このたびは、2017年度「情報労連 愛の基金」の助成によるご支援、誠にありがとうございました。組合員の方々お一人お一人の貴重な浄財を、社会のために有意義に活用させていただく所存でございます。

私ども認定NPO法人芸術と遊び創造協会は、新宿四谷の東京おもちゃ美術館の運営をはじめ、生まれた赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝品としてプレゼントする事業などの「木育」の推進、難病の子ども達や長期入院児を良質な遊びとおもちゃで励ます事業、それらの活動に関わる人材育成事業を通じ、日本に芸術と良質な遊びを広めることで日本全国のさまざまな地域が豊かになる支援をしています。

この度の助成は、東京おもちゃ美術館や地方向け「木育キャラバン」で活用する玩具購入費用、病気の子どもの施設訪問のための遊具を新設する費用、ボランティアを派遣する費用として活用させていただく予定です。一人でも多くの子ども達や大人たちの笑顔につながるよう、皆様のご期待に応えられるよう、私どもも一層の努力を重ねて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 理事長
東京おもちゃ美術館 館長

多田 千尋